

中国・アジアダイジェスト

2017.08.07-08.25

CHINA

カシオ計算機は、国内外の全工場をスマート化する(山形カシオの時計生産ライン) = 7日付



8月10日(木)

中国新車、5社増加

7月/4社が最高更新
日系自動車メーカー7社の中国での7月の新車販売は、スズキとスバルを除く5社が前年同月上回った。日産自動車とホンダ、トヨタ自動車、マツダが7月として最高を更新。(7面)

CKD、無錫に新工場棟

空気圧機器・薬品包装機
CKDは、無錫市の生産子会社に新工場棟を建設、2018年12月稼働。空気圧機器・流体制御機器や薬品包装機・3次元ハンダ検査装置などを増産。年産能力は1.8倍。(8面)

銅輸入8%増-7月39万ト

累計輸入262万ト/15%減
7月の銅、銅製品輸入は39万トだった。ロイター通信が中国税関総署の統計を基に試算。前年同月実績を8.3%上回った。今年の累計輸入量は262万トと、15.2%減少。(時事=15面)

「微信」モバイル決済対応

LK Partners/日本のシステム
LK Partnersは、中国のモバイル決済サービス「微信支付(ウィーチャットペイ)」を使う国内小売店向け決済システムを完成した。訪日旅行者など向け

日産	ホンダ	トヨタ	マツダ	スズキ	三菱自	SUBARU
104,794(14.2)	113,803(11.6)	108,900(11.4)	23,028(7.1)	6,928(732.0)	9,620(2.1倍)	2,028(740.4)

単位台。カッコ内は前年同月比増減率%、▼はマイナス

で現金を使わず決済できる。(30面)

8月14日(月)

「中国の景気悪化」トップ

景気リスク要因
半年から1年後に景気上昇を抑える要因について、最も多い27人が「中国の景気悪化」、22人が「円高」、17人が「米国景気の悪化」と回答した。日本経済研究センター8月調査。(2面)

綿花生産を上方修正

9.5%増/528万ト
中国農業需給推計によると、2017-18年度の国内綿花生産量は、作付面積と単位面積当たり収量の増加により、前年比9.5%増の528万トとなる見通しだ。(時事=9面)

8月15日(火)

中国鉱工業生産一急減速

7月6.4%増/景気支援薄れ
7月の中国鉱工業生産は、前年同月比6.4%増となり、6月の同7.6%増から急減速した。今年に入って2番目に低い伸びで、公共投資の景気支援効果が薄れてきた可能性。(時事=2面)

8月16日(水)

米、301条発動へ調査

中国の知財侵害
トランプ大統領は、中国の知的財産権侵害に対し、関税引き上げなどの一方的な制裁措置を発動できる米通商法301条の調査に向けた手続きを始めるよう通商代表部に指示。(時事=2面)

8月18日(金)

対中輸出、上期15%増

6年ぶり2ケタ増
1-6月の対中輸出は、前年同期比15.8%増の768億6747万ドル(約8兆4500億円)となり、6年ぶり2ケタ増。iPhone 8の生産特需で電子部品や半導体製造装置が伸びた。(2面)

8月22日(火)

LIXIL、中国企業に売却

ビル外装壁/597億円
LIXILグループは、ビル外装壁の子会社・伊ベルマスティリーザを中

順位	項目	票数
1.	中国景気の悪化	27(27)
2.	円高	22(24)
3.	米国景気の悪化	17(22)
4.	国際関係の緊張や軍事衝突	15(23)
5.	IT部門(電子部品など)の悪化	15(13)
6.	国内政治の不安定化	9(1)
7.	公共投資の減少	5(4)
8.	原油価格の上昇	3(2)
9.	株安	2(3)
10.	保護主義の高まり	2(1)

ES Pフォーキャスト調査より作成。数字はエコノミストの人数(複数回答)。カッコ内は6月調査

8月8日(火)

三菱重工、ターボに130億円

中国で中核部品生産
三菱重工は、自動車用ターボチャージャーの生産能力増強に、3割増の130億円を投じる。中国で中核部品を生産、日本とタイで追加投資。中国や北米でガソリン車向け急拡大。(1面)

JDIに出資提案

中国パネルメーカー・天馬
ジャパンディスプレイが進める経営再建策に、中国パネルメーカー・天馬微電子が出資を提案した。京東方科技、チャイナスター・オプトエレクトロニクスなども接触。(1面)

王子、中国で紙おむつ拡販

蘇州現法に直販部門
王子HDは、中国で紙おむつの販売体制を強化する。中国では日本製品に人気、現状は輸出で対応。代理店販売に加え蘇州の現地法人に紙おむつ販売部門を新設し小売店を開拓。(13面)

ファウエイに複合材

東洋鋼鈑/新型スマホ筐体
東洋鋼鈑は、ステンレスとアルミニウムを層状に接合した複合金属材料(クラッド材)が中国・ファウエイの新型スマホに採用された。軽く高強度。最上位機種に採用。(13面)

VISA、認可申請

カード決済/ライバルも追随
米VISAは、中国人民銀行(中央銀行)に対し、カード決済に関する認可申請を行った。外国カード会社の申請はこれが初めてで、米国のライバル各社も追随しそうだ。(時事=21面)

8月9日(水)

NEC・日産、車載電池売却

中国ファンドに
NECと日産自動車は、共同出資している車載向けリチウムイオン電池の製造・販売会社オートモティブエナジーサプライを中国の投資ファンドGSRキャピタルに売却する。(3面)

ASIA

8月7日(月)

カシオ、全工場スマート化

山形・タイに導入
カシオ計算機は、国内外の全工場から製品の品質や生産情報をリアルタイムに収集する体制を整え、スマート工場化する。まず山形カシオとタイに導入する。その後中国にも展開。(3面)

JT、1100億円で買収

インドネシア6位メーカー
JTは、インドネシア6位の中堅たばこメーカーとその販売会社を買収する。投資額は総額10億ドル(約1100億円)。世界第2位のインドネシアで事業拡大を図る。(3面)

シンガポールに先端実証拠点

NEC/輸送・ヘルスケア
NECは、NECラボラトリーズシンガポールに先端実証センターを開設した。輸送やヘルスケアの社会課題について先進的なソリューションを創出。実社会に近い環境で実証。(11面)

カネカ、タイに新工場

発泡ポリオレフィン/年産3000ト
カネカは、タイに耐熱性や耐衝撃性のビーズ発泡ポリオレフィンの工場を新設。年産3000ト。2018年9月稼働。約20億円投資。東南アジア・インドで自動車部材向けの需要。(11面)

東洋紡、インドネシアで生産

包装用フィルム/合併2社
東洋紡は、インドネシアに包装用ポリエステルフィルムの生産合併2社を現地トリアス・セントーサと設立する。東洋紡のバリエーション性が高い高性能フィルムを生産する。(11面)

8月8日(火)

インド空調設備工事を休止

高砂熱学
高砂熱学工業は、インド空調設備工事子会社の事業を2018年3月末を境に休止し、清算する。事業の一部は現地の別の持分法適用会社が継承し、新規も受注する。(7面)

富士通、インドネシアと協定

デジタルソリューション開発
富士通は、テレコムニカシ・インドネシアと、デジタル社会の発展に向け戦略的協定。IoTを活用し製造、物流などでデジタルソリューションに関する開発・実証。(9面)



バングラデシュ都市高速鉄道(イメージ)

バングラ高速鉄道を受注

144両・車両基地/川重・三菱商事
川崎重工業と三菱商事は、バングラデシュで都市交通向け鉄道車両144両と車両基地設備を受注した。受注総額は約400億円。バングラデシュで初の都市高速鉄道となる。(7面)

FIRM、インドで提携

再生医療の産業化促進
再生医療イノベーションフォーラムは、インドのバイオテクノロジー団体ABLEと覚書を締結する。再生医療の産業化を促す。米国、カナダ、英国などに続き8カ国目。(11面)

三栄金属、ベトナム工場拡張

プレス部品2倍
三栄金属製作所は、ベトナム工場を2018年夏にも移転拡張する。社内外向けの金型生産能力を約5割増やし、建築用や住宅設備用などのプレス部品は同約2倍に高める。(25面)

JCU、台湾の拠点統合

桃園市/中国・アジア攻勢
JCUは、台湾の台北市と桃園市に分かれていた現地法人の拠点を桃園市に統合する。顧客サポート体制の強化、技術・新製品提案力強化を図る。中国、アジアへの拡販体制。(3面)

8月9日(水)

日本の新幹線-アジアに

官民一体の取り組み奏功
インド、タイ、シンガポール=マレーシアの高速鉄道プロジェクトの着工や入札が間近に。首相のトップセールスなどで日本の新幹線をアピールする官民一体の取り組みが奏功。(深層断面=26面)

「ASEAN50年」記念行事

日中外相ら出席
ASEAN発足50周年を祝う記念行事が、フィリピンの首都マニラで開かれた。同日ドゥテルテ大統領やASEAN各国外相、日本の河野太郎外相と中国の王毅外相も出席。(時事=2面)

シンガポール首位

世界電子政府進捗度/日本4位
早稲田大学が、世界の主要11大学と

順位	国名	点数
1	シンガポール	91.057
2	デンマーク	88.739
3	米国	87.117
4	日本	81.236
5	エストニア	81.198
6	カナダ	77.425
7	ニュージーランド	75.041
8	韓国	74.828
9	英国	74.214
10	台湾	73.224

早大電子政府・自治体研究所まとめ

まとめた世界電子政府進捗度ランキングで、日本は4位と前年の5位から順位を一つ上げた。首位はシンガポール。(4面)

8月10日(木)

シャープ、拡大路線へ

鴻海傘下1年
シャープは、台湾・鴻海精密工業の子会社となってから12日に1年を迎える。わずか1年で業績を大幅に回復した。構造改革路線を終え、拡大路線にカジを切る。(10面)

河村電器、タイ工場刷新

受配電機器/生産性20%向上
河村電器産業は、タイにある受配電機器の工場棟を全面的に改築する。3年間で刷新。作業者一人ひとりが完成品を組み立てる生産方式をライン生産に改め、生産性を20%高める。(11面)

8月11日(金)

都市の変化-衛星から解析

パスコ、アジアで展開
パスコは、AIを使った衛星画像の都市変化解析サービスをアジアで始める。人工衛星で撮影した地上の画像から、わずかな変化をAIが検知して都市開発の進捗を調べる。(1面)

「日の丸連合」でJDI支援

シャープ・戴社長が意向
シャープは、Jディスプレイの経営再建を支援する意向を戴正興社長が明らかにした。「直接出資はできないが方法はある」。技術開発などの連携を打診。有機ELで韓国に対抗。(3面)



「直接出資はできないが方法はある」と戴社長

8月15日(火)

インド、金輸入34%増

金価格の下支えに
インドの2017年の金輸入は、宝飾業者の在庫増強で前年比約34%増の750トに。世界2位・インドの輸入が増えれば、2カ月ぶり高水準の世界の金価格の下支えに。(時事=16面)

8月21日(月)

住友電設、韓国に現法

産業用搬送設備/技術指導
住友電設は、子会社を通じて韓国現地法人を設立した。10月に営業を始める。大学敷地内や最寄り駅、バス停にステーション。30台運用。新興国のモデルケースに。(7面)

タイでEVカーシェア

トヨタ/新興国のモデル
トヨタ自動車は、タイ・バンコク市で超小型EVのカーシェアを12月に始める。大学敷地内や最寄り駅、バス停にステーション。30台運用。新興国のモデルケースに。(7面)

日本製鋼所、東南アで攻勢

射出成形機/現地人材教育
日本製鋼所は、東南アジアの射出成形機関連の技術サービス体制を増強する。地域の技術サービス人員を約50人から年2-3割ずつ増やす。サービス教育は新プログラムを作る。(9面)

8月22日(火)

JDI、有機EL技術供与

サムスン対抗陣営形成
ジャパンディスプレイは、スマートフォン向け有機ELパネル技術のライセンス供与を検討。2019年に量産技術。独自方式の陣営作りを加速し韓国サムスンディスプレイに対抗。(3面)

2輪車部品、ベトナム生産

伊藤鉄工/第3の柱に
伊藤鉄工は、ベトナム・ハノイで2輪車部品や産業機械部品の生産を検討。第3の柱に。高い製造品質と生産管理能力で現地日系から受注、機械加工や組み立ても行う。(3面)

日本電産、70億円で買収

シンガポール・SVプローブ
日本電産は、半導体検査用治具のプローブカード製造のシンガポール・SVプローブを買収する。買収額は約70億円。プローブカードは半導体チップの電気的検査に使う治具。(3面)

シームレス鋼管、大径化

コベルコ鋼管/東南ア出荷
コベルコ鋼管は、主力のステンレス製シームレス鋼管の大径化を進める。径8寸(約200mm)サイズを東南アジ

国グラウンドHDに売却する。売却額は約597億円。利益率が低くリスク管理が難しかった。(3面)

中国アルミ、上期25万ト増加

下期、さらに増産投資
国営・中国アルミは、2017年上期のアルミ新地金生産が25万ト増加した。民間企業による減産が背景。下期は増産に向けさらに投資する方針。同社の製錬能力は年500万ト。(時事=13面)

8月23日(水)

長城、フィアット買収に関心

丸ごとないし一部
長城汽車は、フィアット・クライスラー・オートモービルズの買収に関心と広報担当者が語り、米自動車業界紙の報道内容を認めた。丸ごとないし一部の買収を申し入れ。(時事=6面)

タワージャズ、南京に工場

8号ウエハー/中国タコマ共同
イスラエル半導体大手タワージャズは、中国タコマ・セミコンダクター・テクノロジーと提携し、南京に製造工場を設立する。8号のウエハーを生産する。(時事=10面)

8月24日(木)

フォード、中国でEV合併

衆泰汽車/新ブランド
米フォード・モーターは、中国・衆泰汽車と本土でEVの製造合併企業設立で基本合意。新たな現地ブランドを立ち上げる。フォードはすでに重慶長安汽車、江鈴汽車と合併。(6面)

中国スマホ決済一導入加速

NTT東/訪日中国客向け
NTT東日本は、訪日中国人観光客向けに、中国テンセントが提供するスマートフォン決済サービス「微信支付」を拡大する。中国で急速に普及するキャッシュレス化の動きに対応。(9面)

旭化成、中国に新工場

樹脂混練/年2万8000ト
旭化成は、江蘇省に自動車部品向けの樹脂コンパウンド(混練)工場を新設する。年産能力2万8000ト。同国で2カ所目。合成樹脂にガラス繊維や難燃

「中国・アジアダイジェスト」面
次回は9月18日に掲載します。

8月25日(金)

TFT液晶基板の製造設備

旭硝子/第11世代
旭硝子は、広東省惠州市にTFT液晶用ガラス基板の製造線を新設する。第11世代サイズ(3370mm×2940mm)。液晶テレビ向け大型ガラス基板を安定供給。(3面)

TELOP

江蘇省の劇場外装にチタン材

新日鉄住金(7日11面)

スティック掃除機、中国・台湾に

シャープ(8日10面)

中国の物流センター始動

富士電機機器制御(9日11面)

生産者物価指数、前月並み

7月/生産能力削減(10日4面)

未来のデザイン表彰制度

旭化成が創設(10日15面)

米、不正貿易で中国制裁検討

対北圧力で協力迫る(時事=14日2面)

中国人旅行者にパック米飯PR

コメ輸出促進協議会(16日2面)

常熟で太陽光パネル工場稼働

リープトナエナジー(17日11面)

中国聯通、1兆3000億円調達

アリババ・バイドゥなど(時事=18日10面)

東風、フィアット買収を否定

吉利も否定(時事=21日7面)

アリババ、純利益96%増

4-6月期(時事=21日13面)

東莞方面有価、銅製錬所を閉鎖

保守待機(時事=21日15面)

アウディ、漢能薄膜発電と提携

太陽光発電機能搭載(時事=25日6面)

鞍山鋼鉄にガスタービン発電

三菱日立PS(25日9面)

上海空港にULD設備

郵船ロジ(24日18面)

中国債券に「大規模」資金流入

米シティが見解(24日23面)

アの流通業者に月10トのペースで出荷を始めた。(13面)

8月23日(水)

韓国、FTA見直し拒否

米と平行線
米韓FTA特別合同委員会が、ソウルで開かれた。米国の見直し要求に合意に至らず、平行線に終わった。韓国の金至部長は「米の一方的な改定要求に同意しなかった」。(時事=2面)

JT、フィリピンたばこ買収

1178億円/流通販売網活用
日本たばこ産業は、フィリピンたばこ・マイトイと資産買収で合意した。総取得額は約1178億円。流通販売網、製造設備、知的財産権。JTは都市部で中価格帯ブランド展開。(4面)

米液晶工場に3施設

鴻海/来年稼働
台湾・鴻海精密工業は、米ウィスコンシン州に建設する大型液晶パネル工場の敷地内に付属の3施設を設ける。2018年にも稼働させる。総投資額は約100億ドル。(時事=10面)

日本モリマー、ベトナム工場

射出成形部品
日本モリマーは、ベトナムに射出成形部品の工場を設ける。工場施設をレンタル。2018年1月稼働。電機部品を製造。主要顧客の仏シュナイダーエレクトリックがベトナム増産。(13面)

8月24日(木)

インドネシアに「パレーノ」

スズキ/インド生産
スズキは、インドネシアにハッチバックタイプの小型車「パレーノ」を投入した。パレーノはインドで生産し日本や欧州へ輸出しているが、東南アジアでの販売は初めて。(6面)

8月25日(金)

紙おむつ、ベトナム生産

日本製紙/自動化ライン
日本製紙は、ベトナムで高品質紙おむつの生産に乗り出す。大人用と子供用の両方。現地子会社化に自動化生産ラインを新設。東南アジアでも高品質の日本製品が人気。(1面)